

(別紙4(2))

事業所名 社会福祉法人甘樫会あまがし苑高田

目標達成計画

作成日: 平成 30年 6月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの理念として「なじみ」を加えたが、掲示やパンフレット等に明文化されていない。新たな理念が家族や職員に周知されていないので、周知を深める取組を行う必要がある。	職員、家族及び外部への周知に取り組む。	全体会議にて職員に周知を図る。家族には毎月送付している苑たよりに記載し周知する。また苑内に掲示をする。外部にはホームページに掲示し閲覧者に周知を図る。	3ヶ月
2	10	介護計画のカンファレンス参加者が職員の場合が多い。職員だけでなく、より利用者・家族の思いに添った介護計画となるようにも、家族が意見や希望を述べられるよう参加の呼びかけの工夫が必要。	家族等にもカンファレンスに参加してもらう。	面談計画をたて、家族に来苑して頂き、意見や希望を述べられる場をもうける。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。